

がん相談支援センター インフォメーション VOL.4

がん治療の専門家「がん治療認定医」

当院では“がん治療”についてチーム医療の重要性を認識し、より良質で高度な医療の提供に努めております。チーム医療の根幹をなす医療スタッフについては、各職種の特長だけでなく“がん治療”に関する知識・技術を習得する必要があります。今回は現在注目されている「がん治療認定医」について紹介します。

日本がん治療認定医機構

平成18年12月、日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会の3学会および全国がん（成人病）センター協議会の代表により構成される「日本がん治療認定医機構」が発足しました。この機構は、日常がん治療水準の向上を目指し、臨床腫瘍学の知識・基本的技術に習熟し医療倫理に基づいたがん治療を実践する優れた医師の養成と認定を行い、がん診療の発展と進歩を促し、国民福祉への貢献を目的としています。

がん治療認定医

日本がん治療認定医機構による資格認定を受けるためには以下の要件が必要とされています。

- ① がん治療の全相（初期診断から終末期医療まで）における標準的な医療内容に関して説明責任が果たせる。
- ② 外科治療、薬物療法、放射線療法など各々の専門領域において、その標準的治療に対し、指導医・専門医との連携のもとに適正医療の継続に協力できる医師と認定するに必要不可欠な知識、医療経験を有する。
- ③ 外科治療、薬物療法、放射線療法など各々の専門領域において、先端医療（臨床開発研究）の内容が理解できる。

上記を満たすものとして、臨床実績はもとより、必要な研修の修了、学会発表・論文発表、機構による試験の合格等、様々な要件をクリアした上で、機構による審査を経て認定される資格です。

2009年末時点で、八尾市立病院には機構による「がん治療認定医」として8名の医師が認定を受けています（全国で7,890名、大阪府内で694名）。当院の特徴としては、外科（消化器・肝胆膵・乳腺）、泌尿器科、血液内科、化学療法科と専門領域が多岐に渡っていることが挙げられます。この特徴により、自身が担当する症例の診療だけでなく、他の医師から診断や治療方針について相談を受けアドバイスをするなど、幅広い領域のがんに対して病院全体の診療レベルを向上させる役割を担うことが可能となっています。

安全で良質な医療の実践を目指し、病院として今後も多くのスタッフが専門の資格取得を目指すよう推奨しています。

メッセージ ~ Message ~

当院が注力している診療機能の一つである「がんに対する高度な診断・治療体制の整備と集学的診療機能強化」の実践においては「チーム医療」の活性化をテーマとして取り組んでいます。そのチームを支える根幹となるのが1人1人の医療スタッフの専門性と熱意です。

がん治療認定医については8名の医師が認定を取得しており心強く思っております。公立病院の勤務医は、幅広い症例を数多く受け持たなくてはならないという非常に厳しい環境の中、寝食を削ってでも資格認定を取得したり、現在も多くの医師が資格認定にチャレンジしていることについて、院長として頭が下がる思いです。私自身もがん治療認定医機構の暫定教育医になっており、スタッフの熱意を患者さんへの診療に活かすべく、先頭に立って「がん診療」の充実に取り組んでまいります。

また、当院では本年4月に新たに多くの医師を迎えることができ、より一層、地域住民の皆様へ安心・安全の医療を提供する体制を整えています。「八尾市立病院の診療を受けたい」方が1人でも増え「八尾市立病院で働きたいと思う」スタッフが1人でも増えるような“一流の病院”を目指して頑張っております。



平成22年1月公開講座
「がん診療を支えるチーム医療」
の講師陣とともに（右端が佐々木院長）

院長
がん相談支援センター長
佐々木 洋

八尾市立病院の“がん治療認定医”

2010年6月現在

森本 卓（乳腺外科部長） <専門領域> 乳がんの診断・治療、化学療法



【資格・認定】日本乳癌学会乳腺専門医、日本外科学会専門医・指導医

がん専門病院と同じレベルの治療内容と、市立病院ならではの小回りのきく丁寧な対応の実践を心がけています。治療方針は、多くの職種で構成されるカンファレンスで決定しています。また、より良い新しい治療を提供できるように全国規模の臨床試験グループにも所属しております。

橋本 和彦（外科医長） <専門領域> 消化器外科（特に肝胆膵外科）



【資格・認定】日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本肝胆膵外科学会評議員、日本肝臓学会専門医、日本乳癌学会認定医、検診マンモグラフィ読影認定医

肝胆膵領域のがんの手術は大きな手術が必要となることが多いため、患者さんに納得して治療を受けていただけるよう「分かりやすく」「親しみやすい」説明を心がけています。地域の患者さんに満足いただける医療を提供し、また、近隣の医療機関の先生方にも信頼いただけるように日々努力してまいりたいと思っております。

松山 仁（外科医長） <専門領域> 食道がん・胃がんの外科手術、内視鏡治療、化学療法



【資格・認定】日本外科学会専門医、日本消化器病学会専門医、日本食道学会食道科認定医、日本医師会認定産業医

食道がん・胃がん治療を中心に診療しております。従来から行っている開腹手術のみならず、腹腔鏡下手術・化学療法・放射線療法・内視鏡治療などの集学的な治療を提供し、食道がん・胃がんの治療成績向上を目指しております。また、NST（栄養サポートチーム）でも活動しており、多職種によるがん治療への協力体制も整えております。

池本 慎一（診療局次長 兼 泌尿器科部長） <専門領域> 泌尿器がんの診断・治療、化学療法、感染症



【資格・認定】日本泌尿器科学会指導医

泌尿器科では年に500例を超える手術を行っており、その6割程度が「がんの治療・診断のための手術」です。膀胱がんの手術（内視鏡手術、開腹手術）は年間100例以上。手術以外にも、放射線療法、化学療法を組み合わせた集学的治療を行っています。早期なら内視鏡手術で治療可能ながんですので、赤い尿が出ればすぐに泌尿器科を受診してください。また、前立腺がんは血液検査（PSA）で容易に検査できます。50歳を過ぎれば定期的に検査を受けてください。

岩井 友明（泌尿器科副医長） <専門領域> 泌尿器がん、腎移植、泌尿器一般



【資格・認定】日本泌尿器科学会専門医

“泌尿器がん”と一言に申しましても、腎細胞がん、腎盂・尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、尿道がん、陰茎がん、精巣がんなど、多種多様です。それぞれに治療法は異なり、また、新しい治療薬が出てくることも稀ではありません。治療方針に関しては、患者さんやご家族と十分に話をして決めていくことを心がけています。

烏野 隆博（化学療法科部長） <専門領域> 腫瘍内科学、血液腫瘍学、造血幹細胞移植学、感染症学



【資格・認定】日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医、日本血液学会専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本内科学会認定医・指導医

近年急速に進歩しているがん医療。そこで更に、がんの種類や職種の垣根を超えたチーム医療として化学療法（抗がん剤治療）を行うことにより、安全でより効果的な治療を提供していきたいと考えています。患者さん或いはご家族の方と二人三脚で歩みながら、ともに考えともに悩み、すべてを共有してがんに対して治療を行っていくことをモットーとしています。

【資格・認定】には「がん治療認定医」以外の主なものを記載しています。

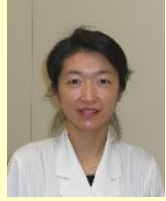
服部 英喜（中央検査部部長 兼 内科医長） <専門領域> 血液内科



【資格・認定】日本内科学会専門医・認定医・指導医、日本血液学会専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医

白血病、悪性リンパ腫を中心に診させていただいております。がんは私達の身近に起きる疾患です。「自分だけは“かからない”」「身内は“かからない”」という保証はありません。常に、「もし自分だったら？」と患者さんの立場になり、患者さんの気持ちを考えて診療に当たりたいと思っています。

桑山 真輝（内科医長） <専門領域> 血液内科



【資格・認定】日本内科学会専門医・認定医・指導医、日本血液学会専門医、日本医師会認定産業医

血液腫瘍（白血病、悪性リンパ腫など）の診療に従事させていただいております。近年ではご高齢の方が治療を受けられることも多くなってきています。その場合は、治療内容などについて、ご本人にもそしてご家族の方にも「わかりやすく」説明し、安心して医療を受けていただけるよう進めていきたいと考えています。

心理カウンセリングのご案内

臨床心理士は、病院を訪れる患者さんやそのご家族に対し、カウンセリングや芸術療法などの心理療法や、心理検査などを用い専門的援助を行っています。様々な心の悩みや問題の改善に向けて一緒に考えていきましょう。

【料金】 1回（50分） 3,000円（税込）

- ※ 当院での受診（受診歴）の有無は問いません。お気軽にご相談ください。
- ※ 入院中の患者さんは無料です。
- ※ 臨床心理士によるカウンセリングですので薬の処方はいたしません。
- ※ がん患者さん以外の相談もお受けしています。



ミニ勉強会「緩和ケアってなんだろう？」

“緩和ケア”と聞くと、皆さんはどのようなイメージをお持ちになるでしょうか？

「治療が出来なくなった患者さんが受ける最後のケア」と誤解されている方も少なくありません。“緩和ケア”とは、診断された時から、身体の苦痛だけではなく精神的・社会的な不安を少しでも和らげるためのサポートを行い、『その人らしく』過ごせるようにしていくことです。

緩和認定看護師と一緒に緩和ケアについて学び、語り合いませんか？



平成22年8月9日（月）14:00~15:00

八尾市立病院2階 栄養指導室

参加希望の方は“がん相談支援センター”まで事前にお申込みください。
お問い合わせ先：がん相談支援センター ☎ 072-922-0881（代）

がん相談支援センターからのお知らせ

【インフォメーションコーナー(1階まちなかステーション)】

1階まちなかステーションの図書スペースの一角に「がん相談インフォメーションコーナー」があります。がんに関するパンフレットや書籍を設置していますので、ご自由に閲覧してください。

- ※ がんに関する図書の寄贈も受け付けています！ご協力いただける方はがん相談支援センターまでお申し出ください。
- ※ パンフレット類は2階「がん相談支援センター」前にも設置しています。



【がん関係の図書、公開講座のDVDの貸し出し】

インフォメーションコーナーの図書、これまで開催した公開講座のDVDを貸し出ししています。ぜひ、ご利用ください。

■ 受付場所：2階がん相談支援センター

- ※ 不在の場合は外来診療受付⑩のスタッフにお声掛けください。
- ※ 貸し出し期間は2週間以内です。

《過去の公開講座》

第1回 (平成18年10月)	胃がん・大腸癌の診断と治療 ～がんは怖くない～
第2回 (平成20年1月)	がんは“ここまで治る”
第3回 (平成20年10月)	胃がんの診断と治療
第4回 (平成21年1月)	肝がん・胆道がん・膵がんの診断と最新の治療について
第5回 (平成21年10月)	乳がんについて
第6回 (平成21年10月)	からだに“やさしい手術”(腹腔鏡下手術)について
第7回 (平成21年11月)	メタボシリーズ ～あなたのメタボは大丈夫？
第8回 (平成22年1月)	がん診療を支えるチーム医療 ～抗がん剤治療(化学療法)をはじめとして

がん相談支援センター

受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く) 午前9時半～午後4時半

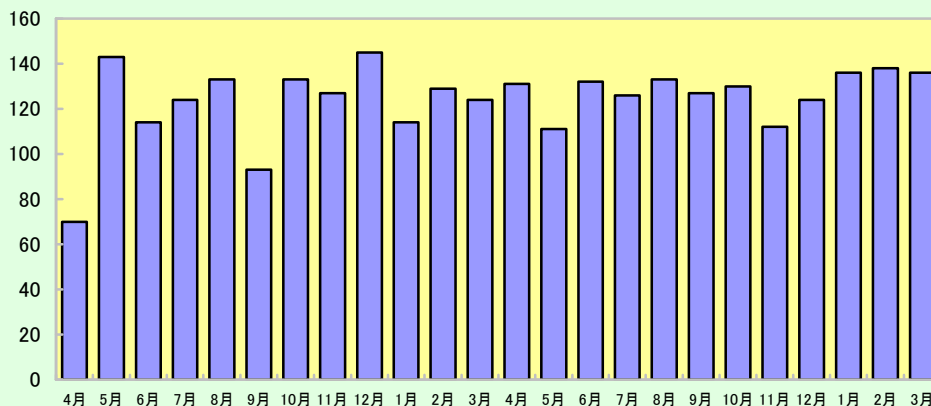
対象者：中河内二次医療圏(八尾市、東大阪市、柏原市)を中心とした地域の方。当院での受診(受診歴)の有無は問いません。

ご本人、ご家族、知人、医療関係者など、様々な方からの相談をお受けいたします。

費用：無料(ただし、セカンドオピニオン外来・継続の心理カウンセリングは有料です)

受付・お問い合わせ：2階 がん相談支援センター ☎ 072-922-0881【代表】

相談実績(20年4月～22年3月)



毎月100件を超えるご相談に対応しています。お気軽にご利用ください。